




da Vinciマニュアル

使用手順	Image
<p>術中使用機器 気腹装置(ストライカーPneumo Sure)</p> <p>①炭酸ガスポンベの栓を開ける。</p> <p>②気腹装置の電源を入れる。</p> <p>③高流速モードに設定する</p> <p>④気腹圧12mmHg、流速20mLになっている事を確認する。</p> <p>⑤Dr指示によりスタートボタンを押す。</p>	 <p>電源スイッチ</p> <p>モード</p> <p>確認</p> <p>スタートボタン</p>
<p>電気メス(VIO300D)とビジョンカートの接続</p> <p>①接続コードを準備する。</p> <p>②VIO300Dの背面のフットスイッチコネクタ2か所に接続する。 バイポーラ、モノポーラどちらに接続しても大丈夫</p>	 <p>接続コード</p> <p>コネクタ</p>
<p>③VIO300Dの背面の全体を示す。</p> <p>④ビジョンカート背面を開けて電メス出力ポートに接続する。 3か所ポートどれでもOK</p>	 <p>VC出力ポート</p>

電気メスVIO300Dの接続

①電源スイッチを押す。



②プログラムの選択画面になるので(次ページ)ボタンを押す。



③プログラム6のda vinciを選択する。



④各電メスコードを接続する。



3Dサブモニターの接続

①モニターのコネクトを入れる。

②ビジョンカート背面の接続を確認する。(通常は接続のまま)



③モニター下部のコントロールボックスにそれぞれ緑、黄のコードを接続する。



④da vinci サージョンコンソールの手術が開始。



⑤サブモニターのリモコン上部の3Dボタンを押す。
専用の3Dメガネを使用する。

